

平成 27 年度 第 10 回豊能町教育委員会会議（1月定例会）会議録

日 時：平成 28 年 1 月 26 日（火）午後 4 時～午後 5 時 25 分

場 所：豊能町役場（2 階）大会議室

出席者：教育長 石塚 謙二

教育委員 岸本 恵子（教育長職務代理）

教育委員 太田 佳子

教育委員 川村 新

教育委員 宮崎 純光

事務局：教育次長 板倉 忠

教育総務課長 塩山 博之

教育支援課長 小田 恵美子

生涯学習課長 小竹 温彦

教育支援課子ども支援室長 川西 弥生

教育総務課課長補佐 入江 太志

教育総務課主査 萩原 哲也

教育総務課主査 久保 晃

傍聴者：5 名

会議次第

1. 議長（教育長）あいさつ

2. 議事

・第 14 号議案 平成 27 年度豊能町要保護準要保護児童生徒の認定について

3. 報告事項

・叙勲について

4. 各課、室の取組について

開会 午後 4 時

1. 議長（教育長）あいさつ

議長：本日の出席委員は 5 名全員である。過半数に達しているので、ただいまから 1 月度の定例会を開会する。会議録署名人を岸本教育長職務代理にお願いする。

2. 議事

議長：「第 14 号議案 平成 27 年度豊能町要保護準要保護児童生徒の認定について」を議題とするが、当議案は、対象世帯の所得や生活状況等の個人情報を取り扱うため、豊能町教育委員会会議規則第 5 条の規定により秘密会として審議したい。

（委員：全員異議なし）

議長：当議案の審議を秘密会とする。

当議案について、事務局より説明を求める。

事務局：（議案書、資料に基づき説明）（継続申請分 1 件）

（質疑応答）

議 長：質疑を終結する。

提案のあった第 14 号議案に賛成の方の挙手を求める。

（挙手全員）

挙手全員である。よって、第 14 号議案は可決された。

議 長：審議事項は以上である。以上で秘密会を解く。

次に、報告事項として、叙勲について事務局より報告を求める。

事務局：（元光風台小学校長 上浦茂夫氏の叙勲受章について報告）

議 長：次に前回の教育委員会会議以降の主な動向等について報告を求める。

事務局：・市町村教育委員研究協議会（文科省主催）について（1月 15 日、京都大学於、教育委員 2 名参加）
・中学校給食会会議について（1月 22 日、於役場）

議 長：市町村教育委員研究協議会（1月 15 日、京都大学於）に出席された 2 名の委員の方からの報告をお願いしたい。

委 員：全体会として開催地の京都市長の挨拶、京都市教委の取組等の報告、横浜市教育委員の講話があった。

その後、分科会があった。第 4 分科会の「小中一貫教育」の会に参加した。初等中等教育改革係る今後の方向性の中で、たいへん速いスピードで教育改革が行われていると改めて実感した。

また、感想であるが、『チームとしての学校』という言葉は、本町の中でも使われているがこの『チーム』は、学校の教職員の範囲の中でのチームという使われ方をしていることが多いように思う。分科会では、もっと広い意味での地域も含めた、また、専門家集団も含めた『チーム』としての学校のあり方についてであったと思い、今後も色々と教授が必要と感じた。また、同市長や同教委の講話の中で、『共汗（きょうかん）』、ともに汗する（汗をかく）という言葉を使用していて、とても心に響く言葉であった。地域をも含めてともに汗して色々なことに取り組んでいくということである。

また、同市の報告では、同市は就学援助の対象者の率が比較的高く、また、学力においても小・中学校ともに全国平均を上回っているとのこと。

横浜市教育委員の講話では、教育委員から教育委員会事務局に対しどんどん提言等をし、色々と取り組んでいるところに感心した。

小中一貫教育についてであるが、本町も実施するには、小中学校両方の教員免許所持等の課題が出て来ると思う。

議長：(他方の1名の委員より) 報告をお願いしたい。

委員：分科会は、第1分科会の「新教育委員会制度について」の会に参加した。

教育委員長と教育長を一体化した新教育長の設置・教育長の立場の明確化、教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化・議事録の作成と公表、地方公共団体における総合教育会議の設置・首長と教育委員会との教育施策の方向性等の共有、大綱作成等について研修した。

議長：続けて事務局より報告を求める。

事務局：・町教委主催の各校への教育課程の進捗状況、児童・生徒のいじめ、不登校等に関するヒアリングについて（年頭～始業式、役場於）
・筑波大学附属小学校より言語活動育成研修講師を招聘しての教職員研修会について（1月14日、東能勢小学校於、70名参加）
・府教委の中学校1・2年生のチャレンジテストについて（1月13日、各校於）
・町PTA交流会について（1月17日、シートス於、110名強が参加）
・小中一貫等教育検討委員会第2回カリキュラム部会について（1月18日、東能勢中学校於）
・育児の日（1月19日、ひかり幼稚園於、24組55名参加）
(2月19日、同20日には各々西公民館、すきっぷ於、パステルアートを実施予定)
・図書館の北摂7市3町の広域利用制度について
・図書館の改修工事に伴う臨時閉館について
・オオサカソニューイヤーコンサートについて（1月10日、ユーベルホール於、258名参加）
・成人式について（1月11日、ユーベルホール於、町内の新成人162名参加）

委員：先程の町PTA交流会の内容は何であったのか。

事務局：紙飛行機の滞空時間・距離を競うものと○×（マルバツ）ゲームを実施した。

前回が非常に好評だったので、ほぼ同内容であった。以前は、スポーツ交流会だったが、スポーツが苦手な方もおられるので、そのあたりを配慮し企画した。

委員：相互交流は図れたか。

事務局：限られた時間なので、横の交流は、じっくりとまではいかなかつたかもしれないが、お互いのお顔を知っていただく、また、PTA行事に参加していただくことに大きな意義があったと思う。

委員：良い企画だったら、続けて欲しい。

（小中一貫等教育検討委員会第2回の）カリキュラム部会についての報告があったが、本町の特色をどう生かすかということは、豊能学又はふるさと学についてという意味か、若しくは別の意味なのか。

事務局：これは、所属長グループの話であった。「教育の町・豊能」とうたっていく中で、豊能町の教育の特色を出して、児童・生徒をどう育てていくかというゴールを示し、みんなが同じ方向を向いて取り組んでいかなければならないという趣旨である。

委 員：図書館の現在の広域利用制度についてお聴きしたい。

事務局：現在、豊能地区3市2町で行っているが、各々の市町で図書カードが必要であり、統一カードではない。

委 員：当地で借りた書籍を他市町で返却することは可能なのか。

事務局：不可能である。

委 員：他市町でも借りる権利はあるということか。

事務局：そうである。

委 員：7市3町とはどこなのか。

事務局：豊能地区3市2町と摂津市や島本町など、三島地区の4市1町を含めたものである。

委 員：川西市は兵庫県だが含まれると便利だが。

事務局：川西市や猪名川町は含まれない。川西市とは図書館長レベルで協議をしている。

委 員：（小中一貫等教育検討委員会の中で話があったと聞いた）カリキュラム部会と環境部会の両者の関係についてもう少し説明して欲しい。

また、成人式の感想だが、ユーベルホール内の「保護者席」という表示には驚いた。

二十歳になっても「保護者席」というのはどうかと。ご家族の方もご参加されたいということはよく理解できる。「家族席」等にすればよいのかと思う。

先程の京都大学での研修の中における小中一貫教育の分科会での話題であるが、小中一貫教育等についての実態調査で、教育課程及び指導方法についての項目があった。9年間の系統性・連続性の確保のための取組について、どのようなことを行っているかという設問である。合同行事の実施が70%と一番多かったが、9年間をひとまとまりと捉えた学校目標の設定が47%とあった。これはすごく大切であると思ったので、今後、カリキュラム部会の中で機会があればできるだけ反映して欲しい。

事務局：例えば、合同行事を実施するとして、隣接しているか否か、または同一敷地内か否か、練習する環境、時間制約等々で大きく左右されると思われる。これらを十分に考えていかなければならないと思う。

委 員：中学校給食の食べ残しの状況はどうか。

事務局：あまり変化はない。工夫しようとしていることは、汁物はより温かいものを提供できるようにしたい。ご飯をより多く食べてもらうために、栄養も考慮しながら、ふりかけの使用も良いのではないかという意見やみそ汁等の汁物の見直しをしてもよいのではないかという意見が中学校給食会議で聞かれた。

委 員：中学校給食も栄養面を考慮して調理されていると思うが、食べ残すと意味が無いと思う。栄養の過剰摂取はいけないが、基本的には、食べるようした方が良いと思う。

委 員：食文化を伝えることも食育の中で重要である。このことも踏まえて考えて進めて欲しい。

議 長：中学校給食については、府下の自治体で実施方法に違いもある。

委 員：中学校給食での異物混入等の状況はどうか。

事務局：毛髪の混入がある。業者で混入したものか学校で混入したものかを特定できないものがある。他には、欠品やご飯（米）の端が黒くなっていたもの（有害ではない）があった。

議 長：毛髪については、薬品で検査をし、加熱されているかどうかを確かめる方法があるが、ほとんどが加熱されていなかった。

事務局：直近の研修の件では、1月29日に田尻町於、大阪府町村教育委員会連絡協議会研究会がまた、2月19日には池田市於、ブロック別教育委員・教育長研修会が開催されるので、参加予定の方々はよろしくお願いしたい。

議 長：以上で、本日の予定は終了である。

次回以降の教育委員会会議の日程を調整したい。

2月度の教育委員会会議については、2月25日（木）午前9時30分より開催予定とする。

3月度の教育委員会会議については、3月17日（木）又は18日（金）のいずれかの開催予定とする。

これで本日の教育委員会会議を閉会する。

閉会 午後5時25分

以上、会議の次第を記し、これを証するためここに署名する。

平成28年 / 月26日 署名

豊能町教育委員会教育長

石塚謙二

会議録署名人

岸本恵子